

2016年2月17日
株式会社東陽テクニカ

**医療機関向け
感染性廃棄物滅菌装置「DISPOPAC」の販売を開始**
～CO₂が出ない、環境に配慮した滅菌システム～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝、以下 東陽テクニカ）は、株式会社アイバック（本社：福島県福島市）製の医療機関向け感染性廃棄物滅菌装置「DISPOPAC」シリーズの取扱いを開始いたしました。



感染性廃棄物滅菌装置「DISPOPAC」スーパープレヒーター

感染性廃棄物（人が感染し、または感染するおそれのある病原体が含まれ、もしくは付着している廃棄物またはこれらのおそれのある廃棄物）は特別管理産業廃棄物に指定されており、医療機関は生活環境の保全および公衆衛生の向上を図るため、適正に処理を行う責任と義務を負っています。また近年では、高齢化社会への移行による患者数増加の影響に加えて、感染性廃棄物の対象が多種多様に広がっているため、廃棄量は増加の一途をたどっています。さらに、地球温暖化を防止するために、二酸化炭素の排出削減が喫緊の課題となっており、感染性廃棄物の処理は、医療機関にとって大きな課題となっています。

感染性廃棄物滅菌装置「DISPOPAC」シリーズは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を排出することなく、感染性廃棄物を院内で安全かつ適正に滅菌処理し非感染性廃棄物へ変換、同時に加圧によって減容するユニークなシステムで、感染性廃棄物処理に関する様々な課題を解決します。

【環境保全】

「DISPOPAC」シリーズは、環境省ガイドライン（平成 24 年 5 月「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部発行）に則った処理を行い、感染性廃棄物を安全かつ確実に滅菌、廃棄物の安全性を高めることで、院内や運搬時の感染リスクを無くします。さらに、焼却ではなく高温滅菌するため、CO₂ や有毒ガスは発生せず、環境破壊防止効果があります。医療機関として、さらなる安心・安全対策を推進すると同時に、積極的な地球環境問題への取り組みとなり、社会貢献になります。

【安定稼働・長期運用】

「DISPOPAC」シリーズは、院内で発生する感染性廃棄物のうち 90%以上の品目を処理できます。廃棄物投入後は排出まで自動運転化、操作が簡単であると共に、作業者の安全を考慮した設計です。法定耐用年数は 17 年で、長期間、安定的に運用することができます。

【コストメリット】

一般的に、感染性廃棄物の処理費用は、産業廃棄物と比べて高額です。院内で滅菌処理し安全な産業廃棄物へ転換、さらに減容することで、処理費用の削減が見込めます。医療機関によっては、数億円の投資効果を得られる場合があります。

【DISPOPAC の主な特長】

- 環境省ガイドラインに準拠した、180℃30 分の高温滅菌処理
- CO₂ や有毒ガスの発生が無く、無公害
- 圧縮工程により、最大 1/6 に減容
- 安全を考慮した安心設計、連続自動運転
- 活性炭と HEPA フィルタによる、臭気、浮遊菌、浮遊塵の浄化
- 法定耐用年数 17 年、長期的な運用を実現

【製品データ】

- **製品名：感染性廃棄物滅菌装置「DISPOPAC」シリーズ**
 - DISPOPAC スーパープレヒーター 1 時間処理量：500 リットル
 - DISPOPAC ノーマンシステム／スタンダードシステム 1 時間処理量：100 リットル
- **価格：各 オープンプライス**

【展示会出展予定】

- 第 31 回 日本環境感染学会総会・学術集会
会期 2016 年 2 月 19 日（金）～2 月 20 日（土）
会場 国立京都国際会館・グランドプリンスホテル京都
- 第 2 回 関西病院イノベーション展
会期：2016 年 2 月 24 日（水）～2 月 26 日（金）
会場：インテックス大阪

東陽テクニカは「DISPOPAC」シリーズによる感染性廃棄物の適正な処理の促進を通じ、生活環境の保全、公衆衛生の向上、さらには地球環境の改善・保全に取り組んでまいります。

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、昭和 28 年の設立時より「技術と情報」をキーワードに日本の技術発展に寄与することを使命として、主として最先端の「測るツール」を欧米の電子計測器メーカーより輸入し、日本の研究・開発者に提供してきました。さらに、「電子技術センター」における修理、校正、技術サポートや自社製品の開発、「テクノロジーインターフェースセンター」で行うお客様向けの各種セミナー、トレーニングなどの取組みは、460 名を超える全従業員の約 8 割を占めるエンジニアの技術力に裏付けられています。東陽テクニカはこれからも「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、「テクノロジーインターフェース」の使命を果たすべく努力してまいります。

東陽テクニカ Web サイト：<http://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ メディカルシステム営業部

TEL：03-3245-1351（直通） E-mail：medical@toyo.co.jp

「DISPOPAC」サイト：<http://www.toyo.co.jp/medical/products/detail/id=7165>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。